遠藤浩輔

## 背景

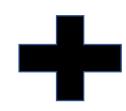
#### 宇都宮市といえば?

- →宇都宮餃子が有名
- 宇都宮の餃子以外のグルメといえば?
- →宇都宮焼きそば、カクテル等
- →餃子以外があまり注目されていない!
- コロナウイルスの影響

営業時間短縮や外食需要の低下により 飲食業界はコロナで深刻なダメージ

## 目標

餃子以外の食の 知名度をあげる



宇都宮市の飲食店全体を盛り上げる

## 「スマート×風土」との関係

#### ()スマート

バーチャルリアリティ(VR)と特設通販サイトを活用したイベントを開催 VR空間にイベント会場を作り、参加者はアバターを操作して接客や買い物を 楽しむ。

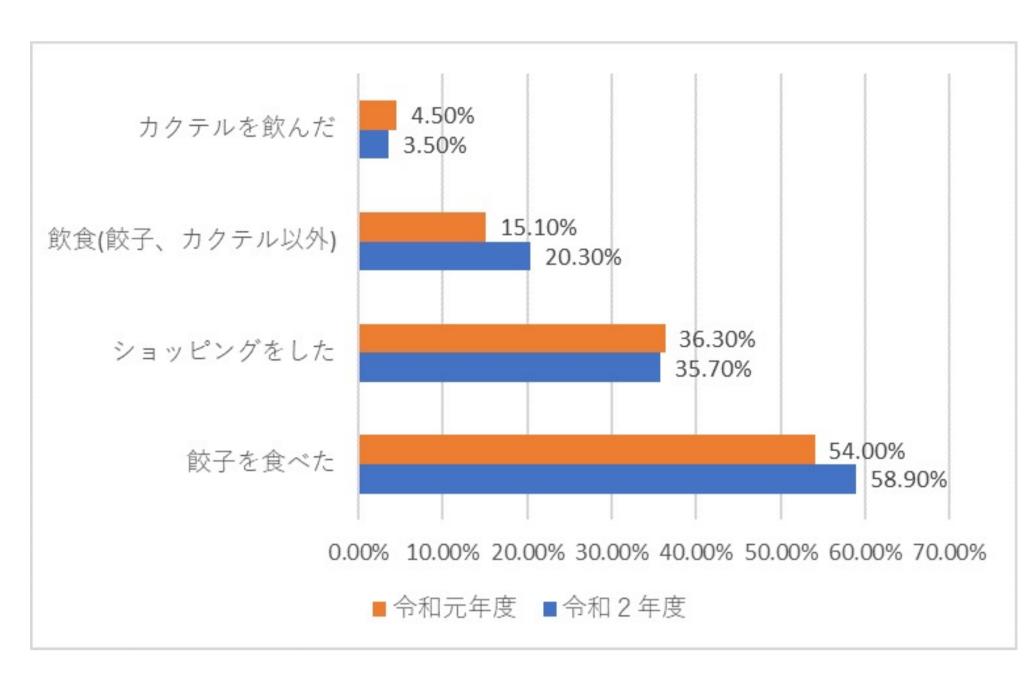
#### 〇風土

風土=食と定義し、宇都宮市の飲食業界全体を盛り上げる施策

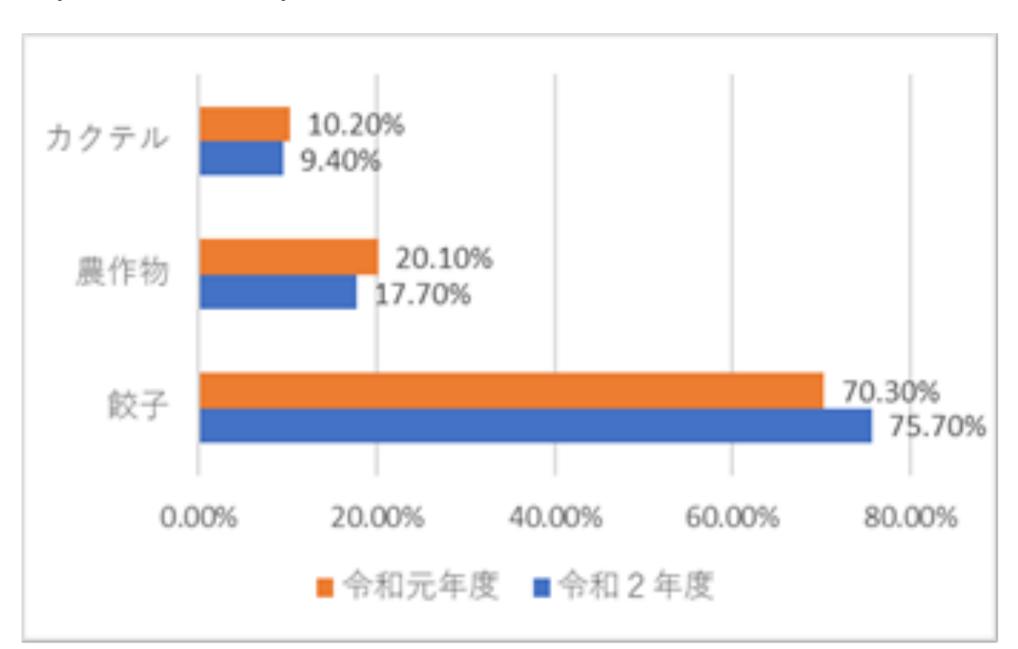
食資源の中でも、今回は餃子+それ以外のグルメに注目! 宇都宮焼きそば、カクテル等にも消費者に興味を持ってもらえるような イベントを提案

## 現状分析

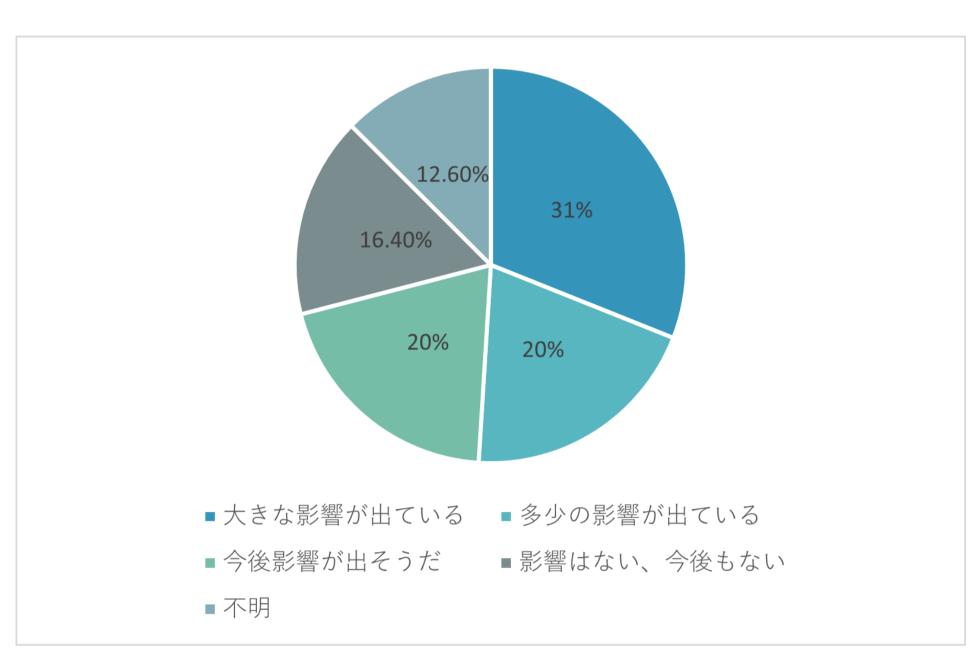
宇都宮市を訪れる理由(複数回答)



宇都宮市の中で観光に興味があるもの (複数回答)



コロナウイルス発生後の飲食店への 影響



\* 餃子とそれ以外のグルメに2倍以上の差が生じている。

宇都宮市を訪れる観光客は**餃子を食べることを目的**といることが考えられ、他のグルメの知名 度を上げることが必要であると思われる。 \*全て合わせると約7割の飲食店に影響が出ていると答えている。

このほか、日本人の来店者数も約4割の店が減ったと答えた。

## 提案

#### VR(バーチャルリアリティ)ショッピング

バーチャル空間に宇都宮グルメの店舗が立ち並ぶ 「うまいもん通り」のイベントを開催(3ヶ月に一度)



#### 餃子と他のグルメを集めた通販サイト

「うまいもん通り」と連動しており、会場をアバターに散策しつつ気になった商品はすぐに買うことができる。

一うまいもん通り」のVR店舗からワンクリックで通販サイトへ移動!

#### 事業の効果

- バーチャル上なので低コストで出店できる
- ・出店できるのは右の通販サイトで売り上げが上位のお店 □→10店舗程度を予定
- 自分のアバターを操作してショッピング→3 Dなのでリアルで買い物をしている感覚
- 自分のスマホやパソコンから気軽にアクセスできる 分いつでもどこでもショッピングを楽しめる



#### 事業の効果

- ・餃子を目的にアクセスした人でも、その他の宇都宮グルメに触れることができる。(通販サイトのみの利用者なら特に!)
- ・現在通販に参入していない店舗や個人でやっているオンラインショップを一つにまとめることが可能。

# 役割

# 宇都宮市(広報公聴課、観光交流化)

通販サイトやイベントの宣伝、参 加店舗との調整

#### 事業者 (VRの制作会社等)

通販サイトとVR空間を作成、運営

# 如果

- ・様々な宇都宮グルメの知名度が上がる
- →餃子をきっかけに、他の宇都宮グルメを知ってもらえる!
- ・コロナ禍でも、安心して買い物ができる

### 課題

- ・デジタル化に対応できる店舗と対応できない店舗に差ができてしまう
- ・VRの技術は発展途中であるため、不安定要素がある。
- →音声の切断、アバターの不具合など